

第24組 広報

発行日
2016年 7月1日
第172号
発行責任者
組長 美濃部俊裕

新年度の方針

— 共に創る「共創」 —

組長 美濃部 俊裕



6月12日に「24組 むかし これから 今 —ともに創る お寺の形—」のテーマで同朋大会を開催しました。これまでの取り組みを振り返り、今後の寺や組のあり方を考えました。今回は、23ヶ寺から合計100人の参加者がありました。

講師の速水氏から、24組は他の教区と比べると、同朋会、婦人会、日曜学校の活動が活発である一方、転居した門徒との縁がなくなる率が高いことや月参りを行う率が低いことが示されました。他にない土徳を大切に、門徒や地域社会+が求めていることを「共創」していくことが必要であるご指導いただきました。

組では今年度、同朋大会を踏まえ、本山事業「寺院マネジメントプログラム」をお受けします。住職と門徒が集い、各寺のよい点や課題、また寺の未来について語り合い、今後の方向を見い出そうとするものです。また29年4月から推進員養成講座が行われます。住職と一緒に同朋会活動を進めていただくご門徒を生むことが目的です。

私は組長として、他のお寺の役員さん方ともたくさん出会うことができ、一緒に仕事をする機会をいただいています。真宗門徒として一生懸命に活動される姿に頭の下がる思いです。自分のお寺だけでなく、みんなの寺が手を取り合って共に教えを聞いていくすばらしさを実感しています。

今年度もどうぞよろしくお願ひします。

平成28年度 組定期総会について

下記の通り開催されます。各寺院、住職、代務者並びに組門徒会員はご出席下さるようお願いいたします。

記

日時 平成28年7月24日(日) 14時より
場所 来入寺(長浜市木之本町千田)
議案 平成27年度事業報告・決算報告について
平成28年度事業計画(案)・予算(案)について

組暁天講座のご案内

*8月6日(土) 会場:長照寺
講師:三宅正隆氏(恩覚寺)
*8月7日(日) 会場:明楽寺
講師:東野裕賢氏(覚勝寺)
いずれも午前6時15分より
お誘い合わせてお参り下さい

24組同朋大会報告

共に創る「共創」



「24組 むかし これから 今 一ともに創る お寺の形一」

会場 充滿寺(高月町西野)



去る6月12日(日)充滿寺(西野)様で「24組 むかし これから 今 一ともに創る お寺の形一」をテーマに24組同朋大会が開催され、寺族・門徒の100人の方々が参加されました。

大会の開会にあたり美濃部組長から、「今まで先人が願われてきた組の取り組みを振り返り、組及び寺の現状を見つめ、今後のあり方についてプロジェクト24を核とした若い世代の意見を聞きながら、共に考えて進んでいきましょう。」との挨拶があり、続いて熊野教導より本大会の趣旨分の朗読がありました。

次に今まで24組の先人が取り組んできた、住職・育成会・坊守会研修・組門徒会結成・婦人会結成・壮年部活動・社会部会の活動・推進員・養成講座・青少年教化及び広報の発行などの変遷を映像で紹介していただき鑑賞いたしました。映像の中には古いものもあり、懐かしく見た人も多くおられたようです。

映像を見た後、プロジェクト24スタッフの神田氏(明德寺門徒)からは、「未だ仏教用語も解らない状態ですが、与えて頂いたこのような機会を大切にしながら多少でも、次世代へ引き継ぐ努力をしたい。」また田川恵美さん(長照寺門徒)からは、「子どもの頃は楽しくて参加していた行事ですが、準備や当日の進行等をして頂いていた役員さんがおられたことに感謝し、今後は少しでもお返ししたい。」等の感話をいただきました。

本大会の講師の速水馨氏(本山企画調整局長)より、教勢調査から読み取れる全国の趨勢、24組の教化組織について「同朋の会・婦人会・子ども会等の活動は、全国の平均値を大きく上回っているが、2000年と比較すると3団体とも15%ほど低下している。」法要・葬儀・葬儀の執行数・法事の執行数等の減少や転居による無縁化などの現状についての指摘がありました。この危機を乗り越える力として、無形の価値(組織の力・人の力・使命)、「受けて視点」の重要性、混沌としている現代社会の中にあつての真宗寺院が果たす役割、組の取り組みを如何に各寺に理解し協力していただくかなど、大切な課題を提起して頂きました。



終わりに安居門徒会長の挨拶で有意義な同朋大会が盛会のうちに閉会されました。

取材 広報部 水上 喜久男



各寺の法座の案内

※報告寺院のみ掲載

寺院	法座名	期日	法話者
浄教寺（東阿閉）	墓参会	8月12日（金）11時	澤面 宣了 氏
覚勝寺（西阿閉）	墓参法要	8月11日（木）14時	住職
圓行寺（西柳野）	相続講	7月17日（日）9時30分	恩覚寺
	墓参り	8月13日（土）10時	住職
妙覚寺（東柳野）	墓参り	8月12日（金）12時・16時	代務住職
梅龍寺（磯野）	墓参り	8月13日（土）8時	住職
双林寺（西物部）	永代経	7月 2日（土）	住職
	墓参り	8月12日（金）	住職
猶存寺（布施）	墓参り	8月13日（土）9時30分	佐藤 義成氏
長照寺（唐川）	墓参法要	8月10日（水）10時	高岡 淳氏
		8月11日（木）6時・10時	住職・副住職
圓常寺（千田）	墓参り	8月13日（土）10時	住職
	永代経	8月28日（日）10時・1時	勅使 英照氏
来入寺（千田）	墓参り	8月13日（土）10時	住職
明德寺（黒田）	墓参り	8月12日（金）5時30分	若院
樹徳寺（田居）	墓参り	8月11日（木）10時	榎山 正樹氏
誓海寺（大音）	墓参り法要	8月13日（土）10時	秦 信映氏
明源寺（今市）	墓参り法要	8月12日（金）11時	
景好寺（柳ヶ瀬）	墓参り	8月14日（日）10時	秦 信映氏

春の催し（高月町七郷学区の「花祭り」）

去る5月5日（子どもの日）午前9時30分より、高月町東物部の仏善寺で七郷学区の児童を対象に七郷仏教会（13ヶ寺）主催の「花まつり」が、子ども・保護者・寺族の計60名の参加者で開催されました。この行事は、七郷仏教会が学区内の各戸を托鉢に廻りその浄財を原資とし、13



ヶ寺の持ち回りで毎年開催されています。行事内容としては ①献花・献灯 ②お勤め（正信偈・念仏・願以比功德）③恩徳讃 ④花まつりの歌 ⑤かんぶつ ⑥イベント（腹話術）等です。終わった後、甘茶とお下がりを頂いて帰るといった催しであります。当日の「花まつり」を経験し実践することで、子どもたちにも「湖北特有の『土徳』が自然に育まれていくのだろうか。」と実感いたしました。

取材 広報部 水上 喜久男

長浜別院 夏中日程

【日時】 7月2日 (午後より) ~ 10日

★「夏のお文」 拝読・法話 午前10時～2時45分 (2日は午後より)

★暁天講座 午前5時40分～6時30分 (3日～10日)

《「夏のお文」拝読・法話講師》

☐ 暁天講座 ☐

2日 高山 崇氏 (16組・圓乗寺)	
3日 速水 馨氏 (21組・念慶寺)	3日 松室 慈寿氏 (23組・向源寺)
4日 竹中 慈祥氏 (12組・真廣寺)	4日 朝比奈 顕氏 (20組・覺圓寺)
5日 有賀 尚子氏 (13組・光了寺)	5日 興法 慶実氏 (敦賀組・隆法寺)
6日 笠原 俊典氏 (15組・持専寺)	6日 坂本 名願氏 (22組・浄明寺)
7日 武生 克幸氏 (敦賀組・西雲寺)	7日 雲根 智城氏 (12組・聞法寺)
8日 佐藤 義成氏 (18組・満徳寺)	8日 黒田 義邦氏 (13組・善通寺)
9日 澤面 宣了氏 (16組・浄願寺)	9日 秦 信明氏 (24組・明德寺)
10日 泉 恵機氏 (21組・清休寺)	10日 谷 寿子氏 (24組・誓海寺)

五村別院 夏中日程

【日時】 8月5日 (午後より) ~ 10日

★「夏のお文」拝読・法話 午前10時～15時 (5日は午後より)

★暁天講座 午前5時40分～6時30分 (6日～10日)

《「夏のお文」拝読・法話講師》

☐ 暁天講座 ☐

5日 宇野 慶寿氏 (12組・崇徳寺)	
6日 千田 洋文氏 (17組・念相寺)	6日 國友 強氏 (19組・浄行寺)
7日 山田 孝夫氏 (21組・禮信寺)	7日 宮部 等氏 (19組・法信寺)
8日 玉樹 惇氏 (20組・西照寺)	8日 園 悦子氏 (20組・空念寺)
9日 大村 治氏 (19組・本徳寺)	9日 西野健太郎氏 (24組・充滿寺)
10日 藤本 勝氏 (敦賀組・高德寺)	10日 武田 晃威氏 (16組・遍増寺)

※五村別院への行路—JR虎姫駅下車→徒歩10分

大谷大学「夏季巡回講演会」のご案内

大谷大学同窓会長浜支部 (早寄得雄支部長) 主催の講演会が、下記の通り開催されます。五村別院「夏中」のお参りに続いて是非ご聴聞ください。入場は無料です。

日時： 8月8日 (月) 午後3時30分～5時 *引き続き総会を予定しています。

会場： 五村別院茶所 *椅子席を準備しております。

講師： 藤嶽 明信 大谷大学教授 (真宗学)

講題： 「変わるもの、変わらないもの」